

1月11日をもって終了した浄土ヶ浜遊覧船に
代わる遊覧船の運航に向けた準備を行います



遊覧船整備事業（観光課）

事業費 1億1,237万円

令和3年1月11日で運行を終了した「みやこ浄土ヶ浜遊覧船」に代わる遊覧船を令和4年度から運航するため、遊覧船の建造、運営会社の選定、航路の申請、PRなどの準備事業を行います。



区界高原観光資源活用事業 （川井総合事務所） 事業費 200万円

道の駅区界高原を起点として、区界高原の魅力を発信し、集客力を高めるとともに、交流人口の増加を図るため、トレッキングイベントや雪遊び広場開設などの取り組みを実施します。

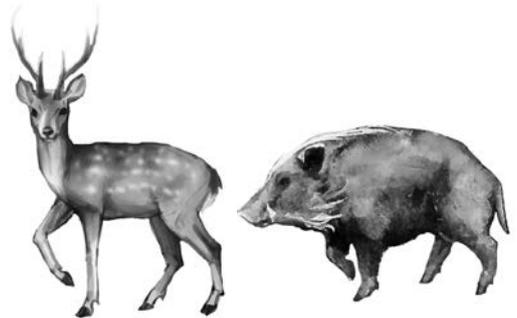


ジビエ（野生鳥獣肉）の活用の可能性について調査します



**野生鳥獣肉処理加工等検討事業（農林課）
事業費 100万円**

野生鳥獣肉の加工に係る研修や先進事例を踏まえ、食肉加工の可能性や施設の在り方などを調査・検討します。



新たに木質バイオマス発電の可能性について調査します



**森林環境譲与税活用事業（農林課）
事業費 6,888万円**

森林環境譲与税を活用し、森林環境教育の推進や林業就業者向け人材育成事業、木質バイオマス利用可能性調査研究委託などさまざまな事業を行います。



“水産のまち宮古”の漁業の担い手確保を図ります



漁業担い手確保対策事業（水産課）

事業費 1,742 万円

漁業の担い手確保のため、養殖漁業および漁船漁業に軸足を置く新規就漁者に対し、支援します。

また、宮古水産高等学校に市外から入学し、下宿などを利用する生徒に対しての家賃支援を行い、漁業者の担い手確保を図ります。

宮古の新たなブランド魚（宮古トラウトサーモン・ホシガレイ）の事業を推進します



海面養殖施設（中間育成施設）整備事業・ 陸上養殖調査事業

（水産課）

事業費 計 2,010 万円

宮古湾における海面養殖（トラウトサーモン）の種苗を中間育成する施設の基本設計などを行います。

また、つくり育てる漁業を支援するため、宮古漁業協同組合などの協力を得て、陸上養殖（ホシガレイ）の事業化に向けて、調査を行います。

